

KUINS ニュース No. 18

京都大学学術情報ネットワーク機構



電子図書館実験システム「アリアドネ」の公開デモ（左端は説明を受ける井村総長）

目 次

KUINS へのルータの導入に伴うサブネット単位でのネットワーク設定について	156
IP アドレス変更資料の更新について	160
G4 ファクシミリについて	164
KUINS 基幹ループ LAN ノード管理担当者の一覧について	165
KUINS 会議日誌	166

KUINS へのルータの導入に伴う サブネット単位でのネットワーク設定について

学術情報ネットワーク機構

前号の KUINS NEWS でお知らせしましたとおり、KUINS へ全面的にルータが導入され、サブネット化が行われました。これに伴って、各サブネット単位でネットワーク環境の設定を変更できるようになりました。ここでは、どのような設定が可能であるかについて説明します。変更を希望される場合には、各サブネット単位で意見をまとめた上、ノード管理者を通じて学術情報ネットワーク機構情報システム管理掛（内線 7432, 7841）までご連絡ください。

なお、これらは必要であれば変更できるという性質のもので、現状で不都合がなければ特に変える必要はありません。

1. IP ブロードキャストアドレス

これまで、KUINS では歴史的事情によってブロードキャストアドレスとしてホスト部 0 のアドレス（130.54.0.0, 133.3.0.0 など）を用いてきました。これを変更するためには学内のすべてのワークステーション、パソコン等の IP 機器の設定を同時に変更する必要がありますが、実現が困難であったためです。

しかし、ブロードキャストアドレスの届く範囲がルータによって区切られましたので、今後はサブネット単位で設定を変更することができるようになりました。最近ではデフォルトのブロードキャストアドレスとしてホスト部が -1（全ビットが 1）のアドレスを採用する機種が多くなっていますので、このあたりで思い切って変えておくのも良いでしょう。この場合の新しいブロードキャストアドレスは 130.54.255.255 あるいは

133.3.255.255 となります。

変更の際には、基本的にサブネット内の既存のすべての IP 機器とルータについて同時に設定を変更する必要があります。したがって、スケジュールについてはあらかじめ学術情報ネットワーク機構までご相談ください。

2. IP サブネットマスク

サブネットマスクを、サブネットに割り当てられた IP アドレスの範囲に対応したものに設定することもできます。この場合にも基本的に既存のすべての IP 機器とルータについて同時に設定を変更する必要がありますので、スケジュールについてはあらかじめ学術情報ネットワーク機構までご相談ください。ネットマスクを設定するのであれば、同時にブロードキャストアドレスもホスト部が -1 のタイプに変更することをお勧めします。

なお、この変更を行うと、サブネット対応でない古い機器（4.2 BSD ベースの OS を搭載したマシンや一部パソコンなど）は使えなくなるので十分注意が必要です。特別な事情がない限り、サブネットマスクの変更は控えていただくようお願いします。

3. IP 以外のプロトコル

IP 以外のプロトコルをルータを越えて使用する場合には、プロトコル届によって申請してください。

3.1 AppleTalk

ルータを越えて別のサブネットとの間で AppleTalk を使用される場合には、プロトコル届にネットワーク番号とゾーン名を明記の上申請して下さい。なお、ネットワーク番号の決定に際しては、後の合意事項に従うようにして下さい。これは、KUINS 内の AppleTalk ユーザがメーリングリストやネットニュース等で議論した結果定められたものです。この合意事項の最新版は、

<http://www.kyoto-u.ac.jp/KUINS/appletalk-agreement.html>

に置かれており、Mosaic 等の WWW クライアントから参照することができます。

なお、KUINS のルータにシードルータの設定が必要な場合には、その旨申請して下さい。これは、プロトコル届に明記するか、すでにプロトコル届が出ている場合には任意の書式で連絡頂ければ結構です。

3.2 IPX

Novell IPX をルータを越えて別のサブネットとの間で使用される場合には、ネットワーク番号

を明記の上プロトコル届によって申請して下さい。この場合にも、ネットワーク番号は後の合意事項に従って決めるようにして下さい。これも AppleTalk と同様に、KUINS の IPX ユーザによる議論の結果定められたものです。この合意事項の最新版は、

<http://www.kyoto-u.ac.jp/KUINS/ipx-agreement.html>

に置かれており、Mosaic 等の WWW クライアントから参照することができます。

3.3 DECnet

DECnet をルータを越えて別のサブネットとの間で使用される場合には、使用中のフェーズ (IV または V)、エリア番号、ホスト番号を記入の上プロトコル届によって申請して下さい。

3.4 その他

その他のプロトコルについてルータを越えて使用したい場合には、学術情報ネットワーク機構まで個別にご相談ください。状況に応じて検討いたします。

京都大学内における AppleTalk 利用方法に関する合意事項

1994. 7. 26

本件に関するお問い合わせは appletalk@kuins.kyoto-u.ac.jp (電子メール) または、ku.lan (電子ニュース) へお願いします。

1991年8月20日に、KUINS内の主たる AppleTalk ユーザによる自主的会合が行われ、その後、詳細にわたって検討された結果、京都大学内での AppleTalk の運用を健全かつ円滑に行うために、京都大学内の KUINS 基幹ループ LAN に接続された AppleTalk 利用方法に関して以下のような合意がなされました。KUINS 基幹ループ LAN に AppleTalk 関連製品を接続する場合には、ネットワーク全体の混乱を避けるために、以下の合意に従っていただくことを強く望みます。

(補足 1994年7月) KUINS のサブネット化に伴い、上記合意事項を一部訂正します。また、EtherTalk /Phase 1 は、EtherTalk /Phase 2 との共存は事実上不可能と思われるので、Phase 1 に関する記述は削除しました。従来、AppleTalk に関してはルータの誤設定によるネットワークの混乱が頻発しています。

AppleTalk ルータを導入される場合は、十分ご注意ください。

1. KUINS サブネット上で AppleTalk を利用する場合、またサブネットに AppleTalk ルータなどを介して AppleTalk ネットワークを接続する場合、ネットワーク番号を決定する必要がある。EtherTalk (Phase 2), LocalTalk, IPTalk の各ネットワークに関するネットワーク番号 X, Y は、当該サブネットに割り当てられた IP アドレスに基づいて、以下の規則に従って割り当てる。

X = c : 吉田・宇治・熊取・犬山地区
0 : 信楽地区

B = 0 : 吉田・熊取・犬山地区
64 : 宇治地区
128 : 信楽地区

Y = B ~ B + 7 : EtherTalk/Phase 2 *)
B + 8 ~ B + 47 : LocalTalk *)
B + 48 ~ B + 52 : 使用不可 (予約) *)
B + 63 : IPTalk *)

ただし、当該サブネットに割り当てられている IP アドレスを a. b. c. d とする。

*) サブネットマスクが 25 bit 以上の場合は、それに応じて Y の区間を分割して使用する。例えば、25 bit の場合は、B ~ B + 31, B + 32 ~ B + 63 の小区間に分割して、前半を a. b. c. 0 に、後半を a. b. c. 128 のサブネットに割り当てる。小区間の利用区分は 24 bit の場合を比例縮小することとする。前の例では、後半のサブネットの B + 32 ~ B + 35 が EtherTalk/Phase 2 となる。

EtherTalk/Phase 2 では 1 つの物理ネットワークに連続した番号を割り当てることができる。(ネットワークレンジ)

2. KUINS サブネット上で AppleTalk を利用する場合、またサブネットに AppleTalk ルータなどを介して AppleTalk ネットワークを接続する場合の各ネットワークに関するゾーン名は、当該教室等の Internet 的ドメイン名の 'kyoto-u.ac.jp' の直前に 'ET 2. AT.', 'LT. AT.', 'IT. AT.' のいずれかを入れたものを用いることを、推奨する。

例：

Internet 的ドメイン名が 'labl. dept 2. kyoto-u.ac.jp' の場合
labl. dept 2. ET 2. AT. kyoto-u.ac.jp : EtherTalk/Phase 2
labl. dept 2. LT. AT. kyoto-u.ac.jp : LocalTalk
labl. dept 2. IT. AT. kyoto-u.ac.jp : IPTalk

3. 同一ゾーン内に存在する同一タイプの各種エンティティ名 (例えば、プリンタ名等) は、重複しないように命名しなければならない。そのために、エンティティ名として「当該教室等の Internet 的ドメイン名から 'kyoto-u.ac.jp' を除いた部分」と「各種エンティティの固有名」を「-」でつないだものを用いることを推奨する。

例：

Internet 的ドメイン名が 'labl. dept 2. kyoto-u.ac.jp' における LaserWriter の場合
labl. dept 2-LW 1
labl. dept 2-LW 2

Internet 的ドメイン名が 'labl. dept 2. kyoto-u.ac.jp' における AppleShare サーバの場合
labl. dept 2-サーバ名

4. KUINSにおいて、EtherTalk Phase 1 は用いない。
5. LocalTalk及びIPTalkのみ使用し、EtherTalkを使用しない場合には、EtherTalkパケットが、イーサネット、FDDI 側に流れないように、AppleTalk ルータで設定することを推奨する。

以 上

付録1. ゾーン名とネットワーク番号について

AppleTalk におけるゾーン名は論理的、ネットワーク番号は物理的なアドレス、に対応しており、独立した概念です。(IP におけるドメイン名と IP アドレスの関係に類似しています。) ゾーンが複数のネットワークにまたがったり、逆に、1つのネットワークが複数のゾーン名を持つことが可能です。

したがってゾーン名はドメイン管理者が、ネットワーク番号はノード(ルータ)管理者が管理するのが適当です。設定はどちらも、ルータ上で行ないますので、KUINS 機構に届けを出して依頼する必要があります。)

付録2. EtherTalk を ethernet 側に流れないように、AppleTalk ルータで設定するには…

FastPath 4 の場合：

Option 17 : off, 18 : on にする。

GatorBox の場合：

AppleTalk Routing dialog box において、EtherTalk Network の 'Phase 1 EtherTalk' 及び 'Phase 2 EtherTalk' の両者を off にする。

(Etherカードを用いたMacintoshやEtherPrint等を用いたプリンターなどが無い場合、通常の使用においては EtherTalk は必要ありません。)

京都大学内における IPX (NetWare) の利用に関する合意事項

1994. 6. 29

この合意事項は、KUINS 内の主たる IPX ユーザによる検討の結果合意されたものです。本件に関するお問い合わせは ug@kuins.kyoto-u.ac.jp (電子メール) または、ku.lan (電子ニュース) へお願いします。

IPX を利用するには、ネットワーク毎にネットワーク番号、サーバ毎に内部ネットワーク番号を定めなければならない。これらのネットワーク番号 (32 bit) は KUINS 全体で重複のないように割り当てる必要がある。IPX のネットワーク番号にはサーバ内部で利用される内部ネットワーク番号と、物理的なネットワークに割り当てられる外部ネットワーク番号の2種類がある。ネットワーク番号は双方にわたって一意でなければならない。IPX におけるノード番号は MAC アドレスが自動的に採用されるので、ここでは考慮する必要がない。KUINS における IPX のネットワーク構成は、IP サブネットワーク構成と 1 対 1 の対応をつける。

ネットワークアドレス

IPX (内部/外部) ネットワーク番号 N は、当該サブネットに与えられた IP アドレスから以下のように導かれるものを利用する。ただし、IP アドレスを a. b. c. d とする。

$N = 0$ (a, b, c, d)
 $e = 0$ (a, b = 130.54 の場合)
 $= 1$ (a, b = 133.3 の場合)
 $= 2$ (a, b, c = 192.50.9 の場合)

IPX 外部ネットワーク番号は原則として、上記アドレスのうち、一番小さいものを用いる。ただし、NetWare サーバをルータとする、非 IP 的サブネットの外部ネットワークアドレスについては、上記原則の例外とする。

例 1 130.54.28.0 — 31.255 のサブネットの場合
 $e = 0$, $c = 28$, $d = 0$ から, $N = 0.0.28.0 = 1c00$ (hex)
 ネットワーク番号 1c00, サーバ 1 の内部ネットワーク番号 1c01, ...

例 2 130.54.6.0 = 600 (hex)
 ネットワーク番号 600, サーバ 1 の内部ネットワーク番号 601, ...

リソース名 (サーバ, プリンタ, ...)

リソース名は後ろに、kyoto-u.ac.jp を除くドメイン名をアンダースコアで区切ってつけ、KUINS でユニークなものとなるようにする。リソース名は 2 文字から 47 文字、英数字、ハイフン、アンダーバーのみが許される。先頭の 10 文字だけが表示されることが多い。

例 1 srvl_kuee
 例 2 prnl_Kogaku

フレームタイプ

Ethernet II, または Ethernet 802.2 のフレームを用いる。Ethernet 802.3 のフレームは使用しないこと。

検討事項など

1. NetWare Lite (peer-to-peer) は原理的にルーティングできない。
2. 接続届けの書式を検討する必要がある。
3. サーバの設置に当たっては、ネットワークニュースなどであらかじめ情報を公開しておく。
4. ネットワーク番号 (物理的) はルータ管理者が、リソース名 (論理的) はドメイン管理者が調整することになる。

IP アドレス変更資料の更新について

前号に IP アドレス変更資料(案) を掲載しましたが、ノードの増設およびアドレスの調整等によ

り一部変更がありました。変更後の資料を表 1.1 ~ 1.3 に示します。

表 1.1. IP アドレス変更資料 (吉田地区その1)

ノード 番号	ノード設置場所 (ノード利用部局)	カー 番号	カーサブネット側 IPアドレス	サブネット側のネット ワークアドレスの範囲
1	教育学部本館	1	130.54.87.126	130.54.87.0 ~ 87.127
		2	130.54.87.254	130.54.87.128 ~ 87.255
2	経済研究所	1	130.54.105.126	130.54.105.0 ~ 105.127
		2	130.54.105.254	130.54.105.128 ~ 105.255
3	法学部・経済学部北館	1	130.54.78.254	130.54.78.0 ~ 78.255
		2	130.54.79.254	130.54.79.0 ~ 79.255
31	法学部・経済学部新館	1	130.54.76.254	130.54.76.0 ~ 76.255
		2	131.54.77.254	130.54.77.0 ~ 77.255
4	工学部4号館 (工・化学系)	1	130.54.32.254	130.54.32.0 ~ 35.255
		2		上記から分割
7	工学部附属高度情報開発実験施設 (工・情報工学)	1	130.54.21.254	130.54.20.0 ~ 21.255
		2	130.54.23.254	130.54.22.0 ~ 23.255
		*3	130.54.121.1	130.54.121.0 ~ 121.63
8	工学部3号館 (工・電気系)	1	130.54.120.129	130.54.120.128 ~ 120.191
		*3	130.54.28.30	130.54.28.0 ~ 31.255
14	工学部建築学教室本館 (工・建築系)	1	130.54.45.254	130.54.45.0 ~ 45.255
		2		上記から分割
15	工学部5号館 (工・土木系)	1	130.54.24.254	130.54.24.0 ~ 25.255
		2	130.54.46.254	130.54.46.0 ~ 47.255
16	工学部8号館 (工・数理) (工・事務室)	1	130.54.43.9	130.54.43.0 ~ 43.255
		2	130.54.44.129	130.54.44.128 ~ 44.255
17	工学部1号館 (情報処理教育センター) (工・資源、原子核)	1	130.54.12.254	130.54.12.0 ~ 13.255
		2	130.54.38.254	130.54.38.0 ~ 38.255
		*3	130.54.120.193	130.54.120.192 ~ 120.255
18	工学部6号館 (工・金属系) (工・数理)	1	130.54.27.126	130.54.27.0 ~ 27.127
		2	130.54.27.254	130.54.27.128 ~ 27.255
		3	130.54.42.9	130.54.42.0 ~ 42.255
19	工学部2号館 (工・機械系)	1	130.54.26.254	130.54.26.0 ~ 26.255
		2	130.54.40.254	130.54.40.0 ~ 40.255
20	工学部11号館 (工・航空)	1	130.54.39.126	130.54.39.0 ~ 39.127
		2	130.54.39.254	130.54.39.128 ~ 39.255
48	工学部9号館 (工・分子工学) (工・物質工学-化学)	1	130.54.37.254	130.54.37.0 ~ 37.255
		2		上記から分割
5	文学部東館	1	130.54.72.126	130.54.72.0 ~ 72.127
		2	130.54.72.254	130.54.72.128 ~ 72.255
32	文学部博物館	1	130.54.74.126	130.54.74.0 ~ 74.127
		2	130.54.74.254	130.54.74.128 ~ 74.255
9	理学部地球物理学教室 (理・宇宙物理) (理・数学)	1	130.54.58.254	130.54.58.0 ~ 59.255
		2	130.54.52.254	130.54.52.0 ~ 52.255
		3	130.54.53.254	130.54.53.0 ~ 53.255
10	理学部物理学教室	1	130.54.54.7	130.54.54.0 ~ 54.255
			130.54.55.75	130.54.55.0 ~ 55.255
		2	130.54.56.254	130.54.56.0 ~ 56.255
13	理学部1号館 (理・化学) (理・生物物理、他) (情報処理教育センター)	1	130.54.50.254	130.54.50.0 ~ 51.255
		2	130.54.15.1	130.54.15.0 ~ 15.63

注) 1) は未使用のイーサネットインタフェース。将来、使用する際のアドレス。
2) はFDDI用ネットワーク。

表 1.2. IP アドレス変更資料 (吉田地区その2)

ノード 番号	ノード設置場所 〔ノード利用部局〕	ルータ 番号	ルータのサブネット側 IPアドレス	サブネット側のネット ワークアドレスの範囲
6	大型計算機センター	1	130.54.8.254	130.54.8.0 ~ 8.255
		2	130.54.9.254	130.54.9.0 ~ 9.255
		* 3	130.54.120.65	130.54.120.64 ~ 120.127
11	農学部総合館	1	130.54.64.254	130.54.64.0 ~ 64.255
		2	130.54.65.254	130.54.65.0 ~ 65.255
33	農学部総合館	1	130.54.62.254	130.54.62.0 ~ 63.255
		2	130.54.60.254	130.54.60.0 ~ 61.255
12	数理解析研究所 〔基礎物理学研究所〕	1	130.54.16.254	130.54.16.0 ~ 16.255
		2	130.54.107.254	130.54.107.0 ~ 107.255
22	総合人間学部D号館	1	130.54.81.254	130.54.81.0 ~ 81.255
		2	130.54.82.254	130.54.82.0 ~ 83.255
27	総合人間学部A号館	1	130.54.80.254	130.54.80.0 ~ 80.255
		2	130.54.14.254	130.54.14.0 ~ 14.255
23	医学部図書館	1	130.54.91.126	130.54.91.0 ~ 91.127
		2	130.54.91.254	130.54.91.128 ~ 91.255
26	医学部本館2号棟 (基礎校舎)	1	130.54.88.126	130.54.88.0 ~ 88.127
		2	130.54.88.254	130.54.88.128 ~ 88.255
24	胸部疾患研究所	1	130.54.96.126	130.54.96.0 ~ 96.127
		2	130.54.96.254	130.54.96.128 ~ 96.255
25	薬学部本館	1	130.54.101.126	130.54.101.0 ~ 101.127
		2	130.54.101.254	130.54.101.128 ~ 101.255
28	保健診療所 〔体育指導センター〕	1	130.54.109.126	130.54.109.0 ~ 109.127
		2	130.54.109.128	130.54.109.128 ~ 109.255
29	事務局本館	1	130.54.116.126	130.54.116.0 ~ 116.127
		2	130.54.116.254	130.54.116.128 ~ 116.255
30	附属図書館	1	130.54.110.126	130.54.110.0 ~ 110.127
		2	130.54.110.254	130.54.110.128 ~ 110.255
		* 3	130.54.120.1	130.54.120.0 ~ 120.63
34	医学部附属病院外科系総合病棟	1	130.54.92.126	130.54.92.0 ~ 92.127
		2	130.54.92.254	130.54.92.128 ~ 92.255
		3	130.54.90.126	130.54.90.0 ~ 90.127
		4	130.54.90.254	130.54.90.128 ~ 90.255
50	医学部附属病院外科系総合病棟	1	130.54.94.126	130.54.94.0 ~ 94.127
		2	130.54.94.254	130.54.94.128 ~ 94.255
		* 3	130.54.121.65	130.54.121.64 ~ 121.127
35	医療技術短期大学部	1	130.54.99.254	130.54.99.0 ~ 99.255
		2	130.54.100.254	130.54.100.0 ~ 100.255
36	ウイルス研究所	1	130.54.97.126	130.54.97.0 ~ 97.127
		2	130.54.97.254	130.54.97.128 ~ 97.255
37	東南アジア研究センター 〔地域研究センター〕	1	130.54.102.254	130.54.102.0 ~ 102.255
		2	130.54.103.254	130.54.103.0 ~ 103.255
38	人文科学研究所本館 〔同、附属東洋学文献センター〕	1	130.54.104.126	130.54.104.0 ~ 104.127
		2	130.54.104.254	130.54.104.128 ~ 104.255
39	放射性同位元素総合センター本館	1	130.54.93.126	130.54.93.0 ~ 93.127
		2	130.54.93.190	130.54.93.128 ~ 93.191

注) 網点部分は未使用のイーサネットインタフェース。将来、使用する際のアドレス。
* は FDDI 用 ネットワーク。

表 1.3. IP アドレス変更資料 (宇治地区)

ノード 番号	ノード設置場所 (ノード利用部屋)	ノード 番号	ルータ側 IPアドレス	サブネット側のネット ワークアドレスの範囲
1	電話庁舎 〔化学研究所(電子顕微鏡棟)〕	1	(吉田地区との接続用)	
		2	133.3.48.254	133.3.48.0 ~ 48.255
2	化学研究所 C542室	1	133.3.4.254	133.3.4.0 ~ 4.255
		2	133.3.30.254	133.3.30.0 ~ 30.255
		*3	133.3.57.1	133.3.57.0 ~ 57.255
3	化学研究所 C423室	1	133.3.40.254	133.3.40.0 ~ 40.255
		2	133.3.41.254	133.3.41.0 ~ 41.255
4	化学研究所 C202室	1	133.3.34.254	133.3.34.0 ~ 34.255
		2	133.3.35.253	133.3.35.0 ~ 35.255
5	食糧科学研究所 F422室	1	133.3.14.254	133.3.14.0 ~ 15.255
		2		上記から分割
6	防災研究所 D556室	1	133.3.6.254	133.3.6.0 ~ 7.255
		2		上記から分割
7	原子エネルギー研究所E405室	1	133.3.38.254	133.3.38.0 ~ 38.255
		2	133.3.39.254	133.3.39.0 ~ 39.255
8	原子エネルギー研究所E313室	1	133.3.12.254	133.3.12.0 ~ 12.255
		2	133.3.13.254	133.3.13.0 ~ 13.255
9	木質科学研究所3階W309室	1	133.3.16.254	133.3.16.0 ~ 17.255
		2		上記から分割
10	防災研究所1階 D106室	1	133.3.36.254	133.3.36.0 ~ 37.255
		2		上記から分割
11	防災研究所 通信機材室	1	133.3.32.254	133.3.32.0 ~ 33.255
		2		上記から分割
12	原子エネルギー研究所E390	1	133.3.20.254	133.3.20.0 ~ 20.255
		2	133.3.21.254	133.3.21.0 ~ 21.255
13	防災研究所 都市施設耐震システム研究センター	1	133.3.42.254	133.3.42.0 ~ 43.255
		2		上記から分割
14	超高層電波研究センター	1	133.3.8.254	133.3.8.0 ~ 9.255
		2		上記から分割
		*3	133.3.58.254	133.3.58.0 ~ 59.255
15	木質科学研究所 高耐久木材開発研究棟	1	133.3.24.254	133.3.24.0 ~ 25.255
		2		上記から分割
16	原子エネルギー研究所 高温液体伝熱流動実験室	1	133.3.26.254	133.3.26.0 ~ 27.255
		2		上記から分割
17	地域防災科学センター	1	133.3.10.254	133.3.10.0 ~ 11.255
		2		上記から分割
21	化学研究所 原子核科学研究施設	1	133.3.28.254	133.3.28.0 ~ 29.255
		2		上記から分割
18	ヘリオトロン核融合研究センター 加熱実験棟	1	133.3.18.254	133.3.18.0 ~ 19.255
		2		上記から分割
19	化学研究所核酸情報解析施設 〔工学部応用システム〕 〔薬理物研究所〕 〔化学研究所X線室〕	1	133.3.31.254	133.3.31.0 ~ 31.255
		2	133.3.44.254	133.3.44.0 ~ 47.255
		3	133.3.5.254	133.3.5.0 ~ 5.255
20	化学研究所極低温物性化学実験室	1	133.3.22.254	133.3.22.0 ~ 23.255
		2		上記から分割

注) 1) は未使用のイーサネットインタフェース。将来、使用する際のアドレス。
2) はFDDI用ネットワーク。

G4 ファクシミリについて

現在、京都大学で使用しているG4ファクシミリは、G3モードでの通信の電話番号を表2に示します。また、G4ファクシミリはG3モードでもできるので、従来から使われているG3ファクシミリとの送受信も可能です。

今回、熊取地区、犬山地区にも設置されました。G4ファクシミリ間では、高速・高品質の送受信が可能で、通信費の節約ができると期待しています。

表2. G4ファクシミリ電話番号一覧

① 吉田地区

部 局	設 置 場 所	内 線 番 号	備 考
庶務部	事務局2階事務室	2093	
経理部	事務局1階庶務掛	2193	
施設部	電話庁舎	2354	
附属図書館	情報管理課事務室(3F)	2699	
文学部	本館1階事務室	2719	
教育学部	本館1階事務室	3025	
法学部	北館2階図書室	3291	
医学部	本館1号棟1階事務室	4348	
工学部	8号館1階総務課庶務掛	5065	
総合人間学部	A号館1階庶務掛室	6897	
大型計算機センター	3階事務室	7450	

- (1) 宇治・吉田地区以外からG4モードで、本部地区の上記ファクシミリへの発信は075-762-2200【サブアドレスキー】内線番号。
 (2) 宇治・吉田地区以外からG3モードで、本部地区の上記ファクシミリへの発信は075-753-内線番号。

② 宇治地区

部 局	設 置 場 所	内 線 番 号	備 考
化学研究所	共通図書室	710	
食糧科学研究所	事務室	720	
ヘリオトロン研究センター	事務室	730	

吉田地区G4ファクシミリへの送信は、16-吉田地区内線番号(前表)。

③ 熊取地区

部 局	設 置 場 所	番 号	備 考
原子炉実験所	事務室	0724-51-2051	

④ 犬山地区

部 局	設 置 場 所	番 号	備 考
霊長類研究所	事務室	0568-63-0085	

KUINS 基幹ループ LAN ノード管理担当者の一覧について

KUINS 基幹ループ LAN の運用, 管理にご協力いただいているノード管理担当者の一覧です。不明な点は, ノード管理担当者, または学術情報

ネットワーク機構 (753-7841, 753-7432) までお問い合わせ下さい。また, 内容に変更等があればお知らせ下さい。

KUINS 基幹ループ LAN ノード管理担当者一覧表

吉田地区

No	ノード設置場所	氏名	職名	Tel
1	教育学部本館 2 階教育心理学計算機室	子安 増生	助 教授	3063
2	経済研究所	照山 博司	助 教授	7134
3	法学部・経済学部北館 1 階受付室	辻 正美	教 授	3206
4	工学部 4 号館 3 階 303 号室	中辻 博	教 授	5653
5	文学部東館 3 階 306 号室	学阪 直行	教 授	2796
6	大型計算機センター地階計算機室	櫻井 恒正	掛 長	7432
7	工学部 10 号館高度情報開発実験施設 2 階計算機室	渡辺 正子	技 官	5979
8	工学部 3 号館 1 階交換機室 (FAX 室)	佐藤 亨	講 師	5960
9	理学部地球物理学教室 1 階計算機室	麻生 和彦	技 官	3923
10	理学部物理学教室 4 階計算機室	村上 哲也	助 手	3866
11	農学部総合館 2 階図書室	河地 利彦	助 手	6162
12	数理解析研究所地階計算機室	垂水美奈子	技 官	7220
13	理学部 1 号館 4 階情報処理端末室	北尾 彰朗	助 手	4001
14	工学部建築学教室本館 1 階交換機室	山崎 雅弘	助 手	5737
15	工学部 5 号館 3 階計算機室	堀 智晴	助 手	5096
16	工学部 8 号館 4 階研究室	嶋田 誠	技 官	5893
17	情報処理教育センター 2 階計算機室	笠原 正治	助 手	7763
18	工学部 6 号館 3 階交換機室	嶋田 誠	技 官	5893
19	工学部 2 号館 3 階コピー室	久保 愛三	助 教授	5264
20	工学部 11 号館 1 階複写室	大和田 拓	助 手	5801
21	自動電話庁舎 1 階交換機室	西川 章生	掛 長	2378
22	総合人間学部 D 号館地階機器室	酒井 敏	助 教授	6870
23	医学部図書館 2 階情報資料室	末益 尚史	掛 長	4314
24	胸部疾患研究所 1 階 162 室	永田 和宏	教 授	19-3848
25	薬学部本館 1 階機器室	多賀 徹	教 授	4523
26	医学部本館 2 号棟 1 階 101 室	木村美恵子	助 教授	4452
27	総合人間学部 A 号館 1 階 180 号室	酒井 敏	助 教授	6870
28	保健診療所	青野 充	助 教授	2405
29	事務局本館 1 階経理部情報処理課	藤木 泰義	専門職員	2186
30	附属図書館 4 階コンピュータ室	富田 健市	掛 長	2394
31	法学部・経済学部新館	桜田 忠衛	助 手	3416
32	文学部博物館 3 階	学阪 直行	教 授	2796
33	農学部総合館 2 階 C 226 室	河地 利彦	講 師	6162
34	医学部附属病院外科系総合病棟地階計算機室	湊 小太郎	助 教授	19-3165
35	医療技術短期大学部	中村 定男	教 授	19-3943
36	ウイルス研究所	竹本経緯子	助 手	19-3987
37	東南アジア研究センター	永田 好克	助 手	7343
38	人文科学研究本館 1 階 102 号室	本遠 義孝	事 務 官	6905
39	放射性同位元素総合センター本館	宮武 秀男	技 官	7503
40	大型計算機センター地階計算機室	櫻井 恒正	掛 長	7432
41	自動電話庁舎	西川 章正	掛 長	2378
48	工学部 9 号館 1 階ノード室	西本 清一	教 授	5688
49	体育館	森下 隆	専門職員	2514
50	医学部附属病院外科系総合病棟地階計算機室	湊 小太郎	助 教授	19-3165

宇治地区

No	ノード設置場所	氏名	職名	Tel
1	自動電話庁舎	磯田 正二	助教授	17-2072
2	化学研究所 5 階 C 542	秋山 泰	助教授	17-2224
3	化学研究所 4 階 C 423	西岡 孝明	助教授	17-2167
4	化学研究所 2 階 C 202	梶 弘典	助手	17-2144
5	食糧科学研究所 4 階 F 422	相原 茂夫	助教授	17-2117
6	防災研究所 5 階 D 556	西 憲敬	助手	17-3192
7	原子エネルギー研究所 4 階 E 405	塩井 章久	助手	17-2373
8	原子エネルギー研究所 3 階 E 313	手塚 哲夫	助手	17-2341
9	木質科学研究所 3 階 W 309	田中 文男	講師	17-2454
10	防災研究所 1 階 D 106	岩田 知孝	助手	17-3032
11	防災研究所 3 階通信機材室	平原 和朗	助手	17-3066
12	原子エネルギー研究所 3 階 E 390	塩津 正博	助教授	17-2321
13	防災研究所都市施設耐震システム研究センター 5 階	北原 昭男	助手	17-3223
14	超高層電波研究センター計算機室	大村 善治	助教授	17-3333
15	木質科学研究所材鑑調査室	瀧野真二郎	助手	17-2584
16	原子エネルギー研究所高温液体伝熱流動実験室 2 階	塩津 正博	助教授	17-2321
17	防災科学資料センター 3 階	河田 恵昭	助教授	17-3251
18	ヘリオトロン核融合研究センター加熱実験棟計算機室	中村 祐司	助手	17-3441
19	化学研究所核酸情報解析施設 1 階	五斗 進	助手	17-2227
20	化学研究所極低温物性化学実験室 1 階	細糸 信好	助教授	17-2212
21	化学研究所原子核科学研究施設	岩下 芳久	助手	17-2235
22	防災研究所地震予知研究センター	大見 士朗	助手	17-3066

KUINS 会議日誌

平成 6 年 6 月 1 日～平成 6 年 11 月 30 日

第 1 回 京都大学高度情報化フォーラムの開催
場 所 医学部附属病院 臨床第 1 講堂
開催日 平成 6 年 4 月 22 日

電子図書館実験システム「アリアドネ」公開デモの開催
場 所 附属図書館
開催日 平成 6 年 9 月 26 日～10 月 28 日

KUINS ネットグループ連絡会

6. 7. 21 (第36回)

- ・学内情報ネットワーク整備工事の日程について
- ・IP アドレスの部局割当枠の調整について
- ・BBCC で利用の光ファイバーケーブルの接続作業について
- ・学術情報センターが構築中の学術情報ネットワークの機器設置について

6. 9. 13 (第37回)

- ・基幹ループ LAN のノードの配置状況

について

- ・吉田, 宇治地区の MHLINK 化の工事について
- ・ルータのバグについて
- ・BBCC に関連した電子図書館デモの実施について
- ・学内情報ネットワーク整備工事の実施状況について
- ・平成 6 年度 KUINS 関連の予算について

6. 10. 11 (第38回)

- ・基幹ループ LAN のノードの配置状況について
- ・学内情報ネットワーク整備工事の実施状況について
- ・ルータの通信障害について
- ・KUINS ニュースの発行について

6. 11. 10 (第39回)

- ・基幹ループ LAN のノードの配置状況について
- ・基幹ループ LAN のルーティングの障害について
- ・海外への接続経路の変更に関する要望について